令和８年 11 月 25 日（水）
（公財）広島平和文化センター国際部
平和首長会議・国際政策課　熊﨑、河野
電話：242-7821　内線 5802

核兵器禁止条約第１回再検討会議への出席等に係る主な用務について

米国・ニューヨーク市で開催される核兵器禁止条約第１回再検討会議に、平和首長会議副会長の鈴木長崎市長を団長とし、同じく副会長であるスペイン・グラノラーズ市長、森川広島市副市長、香川平和首長会議事務総長らで構成する平和首長会議代表団が出席します。出席する平和首長会議代表団の現地での主な用務については、以下のとおりです。

１　主な用務（追加・変更の可能性あり）

日　　付	主　　な　　用　　務	資料
11 月 30 日（月）	・核兵器禁止条約第１回再検討会議のオープニング傍聴	―
	・各国政府関係者等との面会	―
12 月 1 日（火）	・核兵器禁止条約第１回再検討会議の傍聴	―
	・一般討論演説での平和首長会議副会長スピーチ	―
	・各国政府関係者等との面会	―
12 月 2 日（水）	・核兵器禁止条約第１回再検討会議の傍聴	―
	・平和首長会議主催サイドイベントの開催	別紙
	・グテーレス国連事務総長との面会	―
	・中満国連事務次長兼軍縮担当上級代表との面会	―
	・各国政府関係者等との面会	―

〔その他の行事〕
- １１月３０日（月）から１２月２日（水）まで、会場内で、平和首長会議原爆平和展及びこどもたちによる“平和なまち”絵画展を開催するとともに、ヒロシマの原爆被害等を疑似体験できるＶＲゴーグルのブースを設置します。

２　一般討論演説におけるスピーチについて
- 日　　時：１２月１日（火）時間：未定 ※別途お知らせします。
- 場　　所：国連本部
- 発 言 者：長崎市長及びスペイン・グラノラーズ市長
- **スピーチ原稿については、１１月２７日（金）提供予定。両市長が会場でスピーチを行った後、解禁としていますので、厳守してください。**

３　その他
- 写真の提供を希望する場合は平和首長会議・国際政策課へ御連絡ください。現地から届き次第提供します。写真のクレジットは「平和首長会議提供」でお願いいたします。
- 同会議への平和首長会議ユース派遣の詳細については、１１月２７日（金）提供予定。
- 広島市議会議長も１１月２９日（日）から１２月４日（金）で出張予定。

別紙

核兵器禁止条約第１回再検討会議サイドイベント開催要領
The Role of Cities for Realizing Lasting Peace and Nuclear Disarmament
--- Focusing on Preserving the Legacy and Peace Education ---
「恒久平和の実現、核軍縮における都市の役割：記憶の継承、平和教育を中心に」

１　目的

昨今の不安定な国際情勢の中、都市レベルでの平和活動の重要性が高まっていることから、本サイドイベントでは、世界各都市における様々な平和活動の紹介や意見交換を通じて、次世代への記憶の継承や平和教育の取組に焦点を当てながら、恒久平和及び核軍縮の実現に向けて都市が果たし得る役割について議論する。

２　日時

令和８年（２０２６年）１２月２日（水）　１３：１５～１４：３０

３　会場

国連本部　Conference Room ８

４　主催

平和首長会議
カザフスタン政府
ノースウェスタン大学　Mapping Nuclear Legacies Project

５　協力

（一社）ヒロシマ平和研究教育機構

６　ファシリテーター

ノースウェスタン大学教授　宮崎　広和

７　次第

⑴　開会
⑵　開会挨拶
　平和首長会議副会長（長崎市長）　鈴木　史朗
　カザフスタン政府代表
⑶　プレゼンテーション
　ア　加盟都市による取組発表
　　発表都市：グラノラーズ市（スペイン）、スポケーン市(米国)、
　　サン・マルタン・ド・ヴァルガルグ市（フランス）、ドレナス市（コソボ）
　イ　広島の復興に関する考察
　　発表者：広島市立大学広島平和研究所講師　森上　翔太
　ウ　平和首長会議の活動紹介
　　発表者：平和首長会議事務総長　香川　剛廣
⑷　ディスカッション
　（一社）ヒロシマ平和研究教育機構共同機構長　川野　徳幸　ほか
⑸　閉会挨拶
　広島市副市長 森川　世紀
⑹　閉会

８　その他

進行は英語で行う。